

	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)	
事業名	教育用コンテンツ奨励事業			担当部局庁	初等中等教育局		作成責任者
事業開始年度	平成20年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	修学支援・教材課		修学支援・教材課長 武藤 久慶
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	教育映像等審査規程			関係する 計画、通知等	「教育の情報化ビジョン」(平成23年4月文部科学省)		
政策	-			主要経費	科学技術振興費、教育振興助成費		
施策	-						
政策体系・評価書URL	-						
事業の目的 (5行程度以内)	映画その他の映像作品及び紙芝居について、教育上価値が高く、学校教育又は社会教育に広く利用されることが適当と認められるものを選定し、広く一般に普及することを通じて、教育に利用される映像作品等の質的向上に寄与すること。						
現状・課題 (5行程度以内)	本事業は限られた予算の中で例年100件程度の作品を審査した上で選定(特別選定含む)している。今後更に学校教育・社会教育の現場において、教育上価値が高い作品の利用を促すため、本事業を広く周知するとともに、申請作品数の増加を促すための取組を実施していく必要がある。						
事業概要 (5行程度以内)	学識経験者による審査会を開催し、映画、DVD等の映像教材、紙芝居及びデジタルコンテンツについて、教育上価値が高く、学校教育又は社会教育に広く利用されることが適当と認められるものを選定し、広く一般に普及を図る。						
事業概要URL	「教育映像等審査制度選定作品一覧」掲載アドレス https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/main9_a1.htm						
実施方法	直接実施						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	13	13	13	13	13
		補正予算(B)	-	-	-	-	
						-	
						-	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	
	予備費等(E)	-	-	-	-		
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	13	13	13	13	13	
	執行額(G)		7	9	12		
	執行率(%) =(G)/(F)		54%	69%	92%		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		54%	69%	92%			
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	初等中等教育振興費			-		
	(目)	諸謝金	8				
	(目)	庁費	3				
	(目)	委員等旅費	2				
		その他	0	13			
	計(A)		13	13			

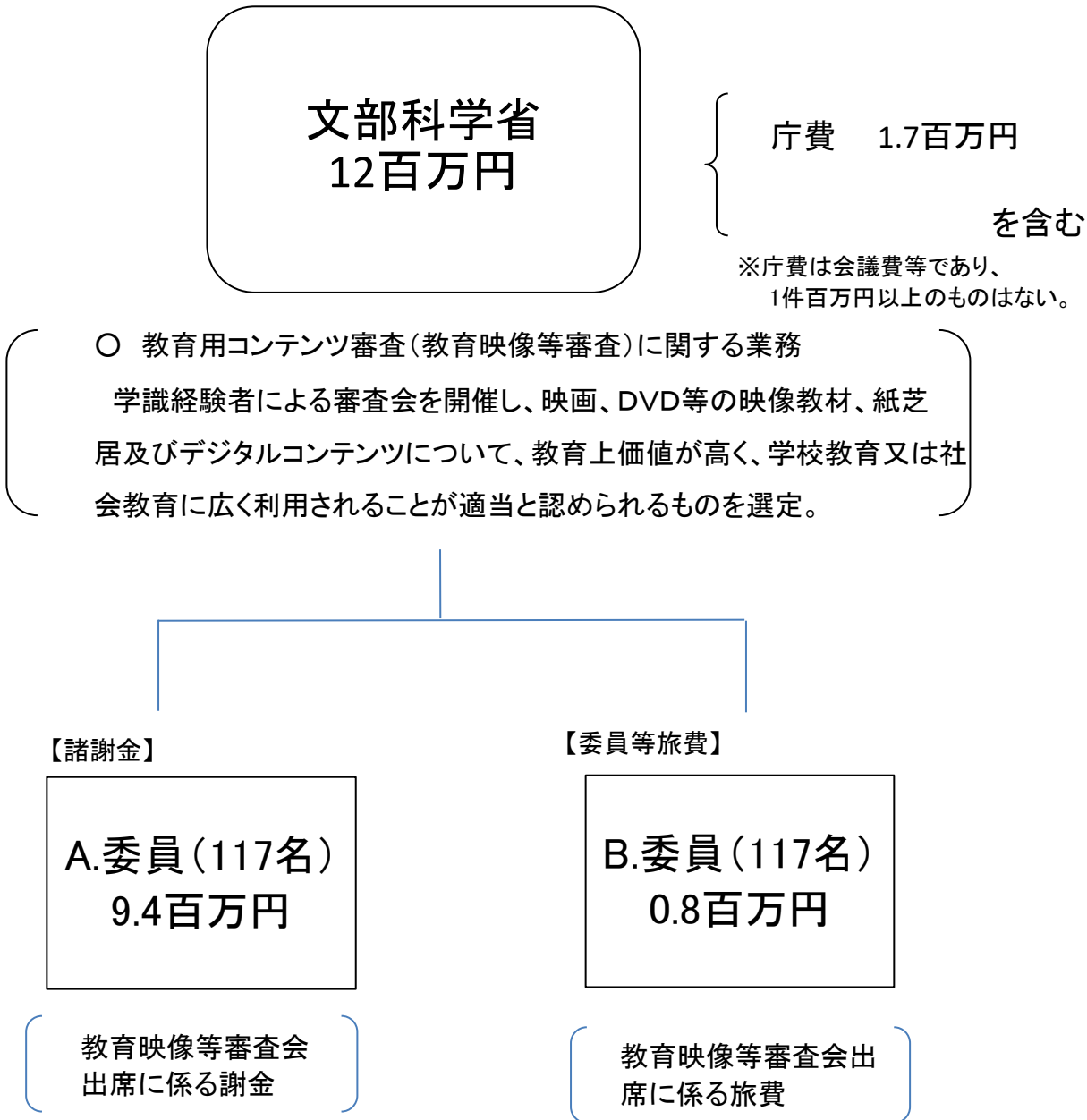
活動内容① (アクティビティ)		教育映像等審査規程に定める審査基準に照らして審査を実施し、「文部科学省選定」として選定するため、有識者による審査会を開催する。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		教育用コンテンツ審査会の開催	教育用コンテンツ審査作品数	活動実績	件	65	95	109	－	－	
				当初見込み	件	125	106	125	125	125	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	有識者による審査会が、教育映像等審査規程に定める審査基準に照らして審査を実施し、「文部科学省選定」として選定する。最終的には、文部科学大臣が選定の可否を決定し、教育上価値が高く、学校教育及び社会教育に広く利用されることが適当と認められるものを選定する。									
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 － 年度		
		文部科学省選定及び特別選定となった作品数が前年度以上となること。 (作品の選定は申請をもとに行われるため、現時点で目標値を具体的な数値で表すことは困難。)	文部科学省選定及び特別選定となった作品数	成果実績	件	50	67	66	－		
				目標値	件	69	50	67	－		
				達成度	%	72.5	134	98.5	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		審査実績									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	「文部科学省選定」となった作品を学校教育及び社会教育に広く利用されるようHPにより周知しているところ。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 － 年度		
		教育用コンテンツ事業のホームページアクセス数が前年度以上となること。 (作品の選定は申請をもとに行われるため、現時点で目標値を具体的な数値で表すことは困難。)	教育用コンテンツ事業のホームページアクセス数	成果実績	回	24,163	6,082	5,135	－		
				目標値	回	19,535	24,163	6,082	－		
				達成度	%	123.7	25.2	84.4	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		文部科学省広報室調べ									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		－									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		－									

[illegible]

※令和4年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	諸謝金	教育映像等審査会出席に係る謝金	0.6		教育映像等審査会出席に係る旅費	0.2
	計		0.6	計		0.2
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	委員A	-	教育映像等審査会出席謝金	0.6	その他	-	-	-
2	委員B	-	教育映像等審査会出席謝金	0.5	その他	-	-	-
3	委員C	-	教育映像等審査会出席謝金	0.5	その他	-	-	-
4	委員D	-	教育映像等審査会出席謝金	0.5	その他	-	-	-
5	委員E	-	教育映像等審査会出席謝金	0.4	その他	-	-	-
6	委員F	-	教育映像等審査会出席謝金	0.4	その他	-	-	-
7	委員G	-	教育映像等審査会出席謝金	0.4	その他	-	-	-
8	委員H	-	教育映像等審査会出席謝金	0.4	その他	-	-	-
9	委員I	-	教育映像等審査会出席謝金	0.3	その他	-	-	-
10	委員J	-	教育映像等審査会出席謝金	0.3	その他	-	-	-

B

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	委員A	-	教育映像等審査会出席旅費	0.2	その他	-	-	-
2	委員B	-	教育映像等審査会出席旅費	0.2	その他	-	-	-
3	委員C	-	教育映像等審査会出席旅費	0.1	その他	-	-	-
4	委員D	-	教育映像等審査会出席旅費	0	その他	-	-	-
5	委員E	-	教育映像等審査会出席旅費	0	その他	-	-	-
6	委員F	-	教育映像等審査会出席旅費	0	その他	-	-	-
7	委員G	-	教育映像等審査会出席旅費	0	その他	-	-	-
8	委員H	-	教育映像等審査会出席旅費	0	その他	-	-	-
9	委員I	-	教育映像等審査会出席旅費	0	その他	-	-	-
10	委員J	-	教育映像等審査会出席旅費	0	その他	-	-	-
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	